

生徒・卒業生、保護者、ひと塾、相談者、関係者各位

むさしの学園&むさしの高等学院からのお願い

NPO法人 フリースクール **むさしの学園**

埼玉県指定技能連携校 **むさしの高等学院**

(星槎国際高等学校・志木キャンパス)

代表理事 望月 泰宏【携帯：090-1554-1755】

新型コロナウイルスの大流行で大変な毎日をお過ごしのことと思います。

「むさしの学園・むさしの高等学院」は緊急事態解除により、6月1日（月）から通常授業を再開しています。子どもたちも元気に学園・学院で過ごしています。私たちスタッフは彼らから元気を頂き、楽しいです。改めて、子どもたちの笑顔が私たちスタッフの生きがいと実感しています。

*** 1学期 令和2年6月1日(月)～7月31日(金)**

*** 夏休み 8月1日(土)～8月17日(月)**

*** 2学期 8月18日(火)から開始します**

「むさしの高等学院」の通常授業 (月・火・水・金・土) 13時～18時

「むさしの学園」の通常授業 (基本的に土曜日のみ) 13時～18時

通常授業を開始するにあたり、生徒並びに保護者様は下記の点にご協力ください。

- ・お子様のマスクの着用をお願いします。
- ・発熱やせきの症状がある場合、望月にご連絡の上、お休みください。出席扱いにします。
- ・体調が悪い場合、望月にご連絡の上、お休みください。出席扱いにします。
- ・学園・高等学院の玄関にて、除菌水で両手を綺麗にしてからお入り下さい。
- ・うがい薬を用意してありますのでご自由にお使いください。
- ・バスや電車で通学する生徒はラッシュ時を避け、早めに下校して下さい。
- ・コロナについて危険を感じ、お休みしたい場合は望月にご連絡ください。出席扱いにします。

むさしの学園・むさしの高等学院は新型コロナ感染予防対策として下記のことを行っています。

- ・教室などでよく触れる部分にはアルコール消毒を毎日行っていますのでご安心ください。
- ・生徒間の距離をできるだけ離すようにします。
- ・教室の換気を頻繁に行います。
- ・生徒間の密な接触がないように、注意致します。
- ・指導は「1対1」で行います。
- ・教師は必ずマスクをします。

「むさしの高等学院」では令和2年の新入生、令和2年の転入生を募集しています。お気軽にご相談下さい。

詳細は、「むさしの高等学院（電話：048-478-0006）」にお問い合わせ下さい。

コロナの影響で「親サロン」・「おやじの会」はしばらくの間、お休み致します。

～望月の独り言～

*「自肅」とは！

政府が緊急事態宣言と共に自肅を国民に求めた。他の国と違い自肅しなくとも法律的に罰せられない自肅要請だからGWには人が溢れると望月は思いました。しかし、望月の予想に反し、人出は非常に少なかったようです。「日本人には、お上(かみ)に従う、という習性がある」のかもしれない、と望月は思いました。そして、緊急事態宣言が解除されました。「お上からの自肅要請」はなくなりました。すると、どっと人が溢れました。

「自肅」とは何でしょうか。自肅とは国や人から強制されるものではなく、「自分が自分を律する」ことではないかと思えます。緊急事態宣言が解除された後の光景を伝えるニュースで原宿を闊歩する若い女の子がインタビューに「もう解除されたんでしょ」と笑顔で答える場面がありました。

以前、「菊のご紋が見えぬか!」の水戸黄門が流行ったように、「お上に従う日本人の習性」はずっと受け継がれているのかもしれない、と望月は思いました。

「国」の要請があったから、「法律」で罰せられるから「自肅」する、というのはおかしいと思いませんか！「自肅は強制されてするものではなく、自らの意志で行うものだ」と望月は考えますが。

新型コロナウイルスが世界を混乱に陥れている今こそ、「自分が自分を律する」という基本的な考え方が必要とされているのではないのでしょうか。そのことを実行するためには「正しい情報」を得ることが必要になります。情報化時代と言われている現代、あらゆる手段で数多くの情報を得ることができますが、「確実な情報」を得ることは大変難しいように思えます。番組の都合に合わせて作られた情報や身勝手な情報が多々あります。その中で「確実な情報」を得るにはどうしたらよいのでしょうか。

自らの目と耳を研ぎ澄ませた「己」が必要となります。

今こそ「己」を磨くチャンスだ、と望月は考えます。

*「生きものは常に進化している」・「ウイルスとの共存と闘い」は表裏一体

約38億年前に地球上に「生きもの」が現れた、と言われています。その後、様々な厳しい環境の変化の中でも、したたかに変異を繰り返し、多種多様な「生きもの」に進化していきました。

<望月が言う「生きもの」とは単細胞・多細胞・植物・動物・細菌・ウイルス等々、地球上に「生きている」すべてのものを指しています。>

そして、人間は一つの物体で約14万人を殺伐する原子爆弾を作るまでに進化しました。そして、現在も進化し続けようとしています。ウイルス・細菌は進化した人間の作ったワクチンに滅びることなく、変異しながらもっと生きようとしています。新型コロナウイルス。新型コロナウイルスは自らが生き続けるために、変異を繰り返し、今現在、約50万人の人間を殺しています。

「生きもの」全ては自らが生きるために環境の変化に対応しながら変異を繰り返し、生き続けます。地球が存続する限り。地球上に「生きもの」が存続する限り。

メディアは「新型コロナウイルスはいつ終息するか、どうしたら終息させることができるのか」等々の無責任な報道を繰り返して流していますが、38億年の時間の流れの中では全く無意味な報道だと思えます。これから「生きもの」は自らが生きるために必死に変異して生き続けるでしょう。

結論:現在、起こっていることは38億年の中の一瞬の出来事であるという認識を基本にして「今」を考える必要があり、全てのウイルスは長い時間の環境の変化の中で生まれてきたこと、現実の状況はそのような環境を作った「進化した」人間の為せる結果であることを「心」すべきではないでしょうか。